

# タフクーレコート 遮熱タフバーンタイプ

遮熱タフバーンタイプは、日射エネルギーを吸収しにくい  
特殊な遮熱セラミック骨材を用いた遮熱舗装です。

密粒アスファルト  
コンクリート  
鋼板床用

- 遮熱セラミックス骨材が日射吸収を抑えるため、路面温度の上昇を効果的に抑制でき、舗装への蓄熱を防ぎます。
- 一般アスファルト舗装やコンクリート舗装に適し、特殊な機材を使用せず簡単に施工できます。
- 使用材料、施工方法とともに、樹脂舗装技術協会規格に準拠。タフバーンコート同様、高いすべり止め性能と耐久性を発揮します。

## 特長

- ヒートアイランド現象の緩和
- 歩行者の体感温度軽減
- アスファルト舗装のわだち掘れ軽減
- 優れたすべり止め性能
- 高い耐久性
- ほぼ半日の施工で即通行可能

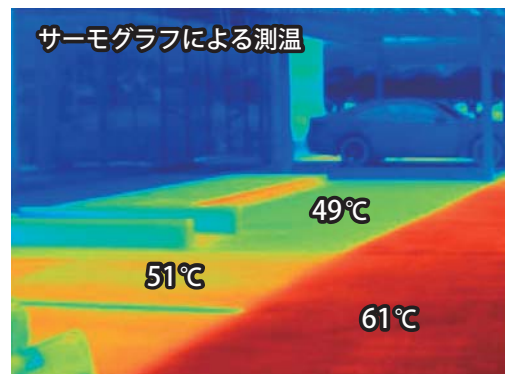
## 適用箇所

車道、歩道、駐車場、建築外溝  
工場内（安全通路、エントランス、車寄せ、  
防災空地 など）



日射吸収しにくい  
特殊遮熱セラミックス骨材  
タフバーン® 灰白

## 【遮熱タフバーンタイプによる路面遮熱の例】



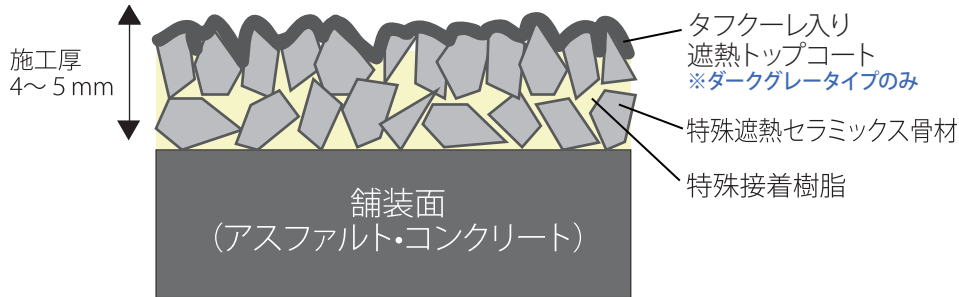
# AGC

〒108-0014  
東京都港区芝4丁目1番23号 三田NNビル6F  
電話番号 03-5442-9182

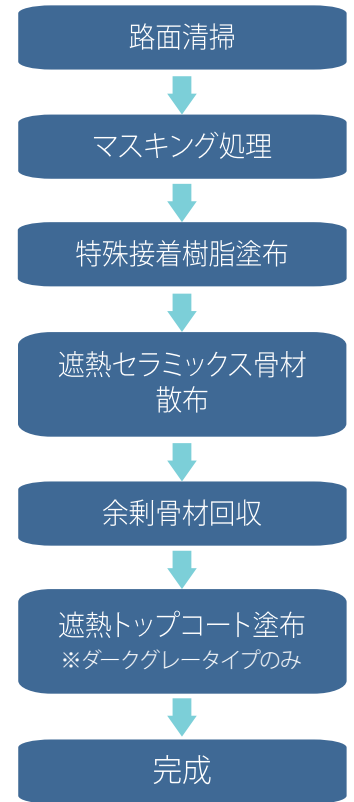
AGCセラミックス株式会社

## 構造

安心の耐久性と実績。  
樹脂舗装技術協会の樹脂系すべり止め工法に準拠。



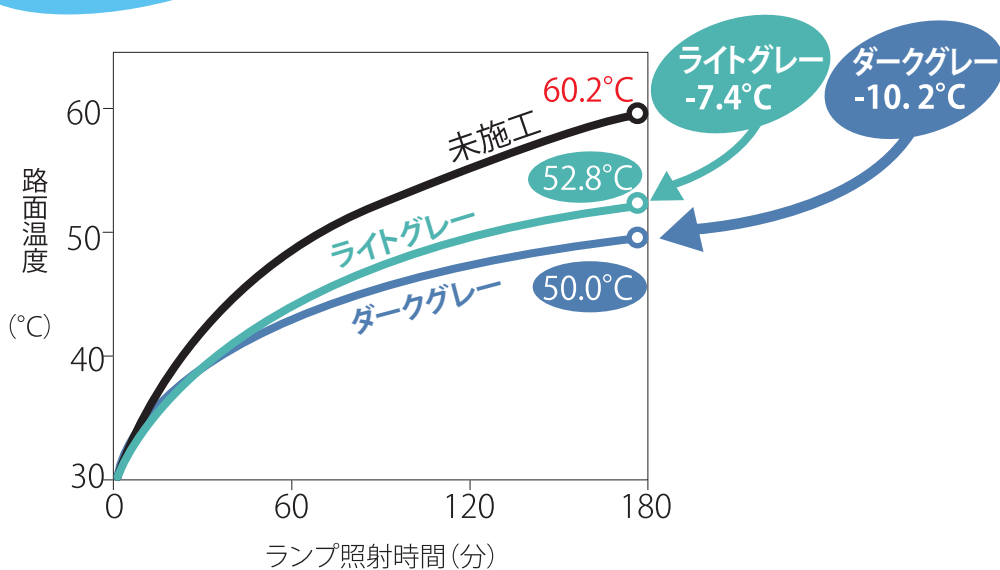
## 施工フロー



## 性能(例)

	ライトグレータイプ	ダークグレータイプ	(参考) 未施工部 密粒アスファルト舗装
路面温度 上昇抑制効果	-7.4°C	-10.2°C	—
すべり抵抗値 (BPN値)	78	70	58

## 室内ランプ照射による評価例



●室内ランプ照射試験法(東京都建設局)により測定  
未施工の密粒アスファルト舗装が60°C(一般的な真夏の路面温度)となった時点の路面温度差を計測。



未施工



ライトグレータイプ



ダークグレータイプ